

令和2年（2020年）9月～10月

校内実習・現場実習の様子



9月から10月にかけて、1年生は校内実習、2～3年生は現場実習に取り組みました。実習では、働くことの意義や、自分の適性を具体的にイメージすることができ、将来の職業生活を考えるととてもいい経験になりました。

1年生

1年生にとっては初めての校内実習となりました。

くぎ打ち、フルーツキャップ折り、プリントの三つ折り、冊子作り、虫ビン洗い等5つの作業班に分かれて作業に取り組みました。

働くということについて考え、それぞれの目標に向かって頑張った10日間となりました。



2年生

2年生は初めての現場実習でした。生活介護事業所に5人、B型事業所に13人、A型事業所に24人、就労継続移行支援事業所に1人、一般企業に26人、現場実習に行きました。

緊張しながらも目標に向かってそれぞれ頑張ることができました。現場実習では、事業所の雰囲気や活動に慣れることや、報告・連絡・相談の大切さ、仕事に取り組むことの大切さを知ることができました。次の現場実習に向けて、2年生一丸となって頑張っていきます。

生活介護・B型事業所

A型事業所・就労移行支援事業所

一般企業



3年生

3週間という、これまでで最も長い期間の現場実習でした。3年生にとって、今回は卒業後の就職先を決めていく上で、とても大事な実習となりました。働き続けるためには生活のリズムを保つことが大切であるということや、職場の人と一緒に汗を流し、協力して仕事をするものの大切さなどを知ることができました。

社会人としての生活に向けて、残りの学校生活を大切にしていきます。

